みんなで健康ちたプラン（案）のパブリックコメント実施結果

- 1 意見募集期間 令和6年12月20日（金）～令和7年1月24日（金）
- 2 意見の提出方法 書面で直接、郵送、ファックス又は電子メール
- 3 意見の提出者数 1人（10件）

No.	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
1	6	第1章 計画の概要 3 計画の期間	12年間の中間年にあたる令和12年度に計画の見直しを行うとありますが、人の健康・死亡する課題なのに6年に1回の見直しは少ない。少なくとも2年毎に見直しが必要では。	計画の見直しは6年に1回としていますが、その間の期間は、現計画と同様にアクションプランを用いた進捗管理と、毎年数値実績を出すことにより、経年的な評価を行ってまいります。
2	7	第1章 計画の概要 4 計画の策定体制	パブリックコメントを実施の概要を記載すべきでは。	128ページ「5策定の経過」にパブリックコメントについて記載しているため、当該ページにおいては、概要を省略しております。
3	27	第2章 知多市の健康と自殺を取り巻く現状 6 自殺 (2)自殺死亡率	「本市は8.3～27.7で推移・・・人口規模が小さいため、変動が大きく・・・令和3、4年は、愛知県全国を上回っています」とありますが、全国の自殺率を30年間調査した論文*1)では、30年間を通じて「自殺希少地域」は、一貫して低い自殺率で推移し、「自殺多発地域」は、最も高い自殺率で推移した。ことが記載されています。それに対し、知多市は平成25年自殺率13.1から平成28年20.1まで上昇し、その後令和元年8.3まで急落し、令和4年27.7に急激に増加しています。これは、人口規模が小さいことが原因とは言えないと思います。 人口規模が小さいための変動が大きくなるとの根拠を示してください。（私の手元の知多市の自殺率データでは、平成14年から平成25年の間も自殺率9.6から27.3の間で3回も大きく変動しています。） 私は、知多市に何か特別な要因があると考えています。 参考 全市町村の自殺発生率を比較。その結果、徳島県旧海部（かいふ）町（現海陽町）が日本で“最も”自殺の少ない町であることが明らかになったのです。岡壇 *1) 岡壇「日本の自殺率上昇期における地域格差に関する考察」	変動が大きくなることは、人口規模が小さいことが原因という説明ではありません。ここでは、国や愛知県と比較したときに、知多市の人口では自殺者が1人増減することが自殺死亡率に影響してしまうという趣旨で記載しています。

みんなで健康ちたプラン（案）のパブリックコメント実施結果

- 1 意見募集期間 令和6年12月20日（金）～令和7年1月24日（金）
- 2 意見の提出方法 書面で直接、郵送、ファックス又は電子メール
- 3 意見の提出者数 1人（10件）

No.	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
4	32	第2章 知多市の健康と自殺を取り巻く現状 6 自殺 (10)原因・動機別にみた自殺者の割合	「健康問題が62.0%と突出して高く・・・」と、自殺する人の多くが精神疾患になっていることが指摘されていますが、どのような健康問題が発生していたのかももう少し具体的にすべきでは。	自殺が多様かつ複合的な原因及び背景を有するものであることと認識していますが、健康問題の詳細について、市町村単位では公表されていないため、記載していません。
5	36	第3章 第2次健康日本21ちた計画と第1次知多市自殺対策計画の評価 1 第2次健康日本21ちた計画の評価	新型コロナウイルス感染症に影響を受けたデータは、新型コロナウイルス感染症拡大前のデータを用いて分析・評価することは問題ないですが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない場合は、最新のデータで評価すべき。令和元年以降の市役所や市民の努力が評価されないことにはなりますが。	「第2次計画」の評価は、計画開始10年目の令和4年度に最終評価を行いました。最終評価における目標に対する実績値の評価（直近値）は、愛知県と同様に新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける前の令和元年度のデータを用いて分析・評価を行っています。令和5年3月に結果の公表も行っているため、案のままとします。なお、令和2年度から令和6年度までは、アクションプランを用いた進捗管理と、毎年数値実績を出すことにより、経年的な評価を行っています。
6	53	第4章 基本的な方向 3 基本方針Ⅲ	ここの文章は、知多市の自殺率は大きく変動することに対する特徴を考えた文章になっていない。	知多市の自殺死亡率の特徴を見たときに、知多市は近年自殺者数が増加しているという事実と、またその対応が必要であると考え、その旨を追記します。
7	62	第5章 施策の展開 基本方針Ⅰ 3 糖尿病	生活習慣についての啓発は、具体的に何をするか明確にしてください。 私は、玄米食が有効であると考えます。ハーバード公衆衛生大学院の研究*1) *1) https://dm-net.co.jp/calendar/2023/037342.php	計画書には具体的な内容までは記載しませんが、アクションプランを用いて、毎年具体的な取組内容を検討し、実施します。
8	65	第5章 施策の展開 基本方針Ⅱ 1 栄養・食生活	低出生体重児数について、このデータも愛知県のデータがほぼ9.2～9.8の間で安定しているが、知多市は6.5～12.0まで大きく変動している。また自殺率のデータの1年先のような変化傾向があります。何らかの関係があるのではと考えています。過去にもこのような傾向があるかなど詳細に確認してください。	ここでは、栄養・食生活の分野において、知多市の現状を分析するための基礎データを記載しています。

みんなで健康ちたプラン（案）のパブリックコメント実施結果

- 1 意見募集期間 令和6年12月20日（金）～令和7年1月24日（金）
- 2 意見の提出方法 書面で直接、郵送、ファックス又は電子メール
- 3 意見の提出者数 1人（10件）

No.	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
9	85	第5章 施策の展開 基本方針Ⅲ 1 地域におけるネットワークの強化	ここでは、記載されてないですが、食事と自殺が関係することが示されている研究があります。国立研究開発法人国立がん研究センター多目的コホート研究（JPHC Study）「2013/12/09 食事パターンと自殺との関連について」で健康型食事パターンにより自殺のリスクが低下することが示されています。食事指導をされることを推奨します。 *1) https://epi.ncc.go.jp/jphc/720/3361.html	食事指導につきましては、幅広い市民の方に対して、すでに取り組として実施しています。
10	101	第6章 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり 2 乳幼児期	「いろいろな食材を食べて」とありますが、特に不足しやすい栄養素を明確に記載すべきです。例えばヨウ素が特異的に含まれる海藻類を食べる。最近の若い人は、和食が減り海藻類の摂取がすくなくなり、発達障害の一つのクレチン症（知的障害）の赤ちゃんがほぼ直線的に増加していますなど。	幼児期のころの食事として、偏りなく様々な食材に触れることが、食育の基礎となると考えているため、特定の栄養素を明記するのではなく、「いろいろな食材を食べて」という表現にしています。